

0718

九

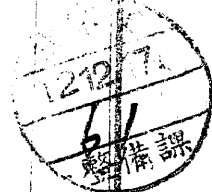
關參動第二九九號

第三十六師團、滿洲國內殘置部隊、追及關之規定

九



60



昭和十二年十二月六日
關東軍司令部調製

軍事秘密

關參動第二九九號

第二十六師團滿洲國內殘置部隊追及ニ關スル規定

(紙數 七枚)

昭和十二年十二月六日
關東軍司令部調製

0720

甲

配布區分票

(受領部隊)

昭和 年 月 日

昭和拾貳年二月七日

陸軍大臣

關東軍司令部 二九九九 號

先 布 配

軍事秘密

部

番號

41

(本票ハ此處ヨリ分截シ關東軍司令部ヨリ直接交付ヲ受ケタル部隊ニ保管シ置ク
コト)

乙

受 領 證

(受領部隊)

陸軍大臣

右 受 領 ス

昭和 年 月 日

關東軍司令部官殿

軍事秘密

部

番號

41

注意

本受領證ハ配布ヲ受ケタル長官或ハ取扱者、部隊(官衛)名、職氏名年月日ヲ
記シ自印押捺ノ上速ニ返送スルモノトス

關參動穿二九九號

第二十六師團ノ滿洲國內殘置
部隊ノ追及ニ關スル規定ノ件達

關係各部隊

第二十六師團ノ滿洲國內殘置部隊ノ追及
ニ關スル規定別冊ノ通定ム

昭和十二年十二月六日

關東軍司令官植田謙吉

第二十六師團ノ滿洲國內殘置
部隊ノ追及ニ關スル規定

第一條 本規定ハ關作命第一二四〇號ニ基ク第二

十六師團ノ滿洲國內殘置部隊駐留部隊ノ追及ニ關スル細部ノ事項ヲ規定スルモノトス

第二條 追及部隊ニ屬スル人員ニシテ引續キ療養
ヲ要スル為現駐地ノ衛生機關ニ殘置シタル者ハ
將校ニ在リテハ傷病名所屬部隊官氏名ヲ下士官
以下ニ在リテハ傷病名所屬部隊茲人員ヲ軍司令

官ニ報告スルモノトス

第三條 追及部隊ノ現ニ有スル一切ノ戰用諸品ハ

左記各號ニ依リ處理スルモノトス

一、兵器及器械

特別支給兵器器械竝補填用其他ノ爲保管ヲ依
 托シタル兵器器械ハ總テ之ヲ新駐屯地ニ携行
 スルモノトス

獨立歩兵第十二聯隊殘置部隊ノ保管シアル第
 十二車馬蒐集班所要ノ動員用兵器ハ品目員數

表ト共ニ錦州ニ於テ獨立守備步兵隊ニ大隊ニ
引継クモノトス

兵器用物品ハ總テ之ヲ新駐屯地ニ携行スルモ
ノトス、但シ携行ニ不便ナルモハ又ハ新駐屯
地ニ於テ整備シ得ルモハ之ヲ關東軍野戰兵
器廠ニ返納スルモノトス、其現品ノ移動ニ
關シテハ別ニ示ス

ニ被服糧秣物品恤兵品及土地建造物
人追及部隊ノ現ニ有スル被服糧秣給養器具縫

靴工具陣營具宿舍家具其他一切ノ諸物品ハ
 左記ノモノニ限リ携行シ其他ハ總テ最寄部
 隊ニ引継キ又ハ最寄關東陸軍倉庫^{支庫}ニ返
 納スルモノトス

(イ) 襪服及縫靴工具

(ロ) 移駐途中所要ノ糧秣

(ハ) 陣營具練習用具普通圖書ハ必要ノ最少限

(ニ) 酒保品及恤兵品

之、第十ニ車馬蒐集班ノ動員用トシテ充當ノ給

三、衛生材料

養器具公用行李甲乙、天幕、雨履、馬具、手入具ハ
 獨立守備歩兵第二大隊ニ引継クモノトス
 又、現ニ使用中ノ土地建造物ハ總テ授受證(圖面
 其他所要ノ關係書類ヲ添付ス)ヲ以テ其所管
 區分ニ從ヒ軍經理部派出所ニ引継クモノト
 ス

又、前各項ニ依ル諸品及土地建造物ノ處理ノ細
 部ニ關シテハ軍經理部長ヲシテ指示セシム

追及部隊ノ現ニ有スル醫務室用衛生材料ハ總
テ新駐屯地ニ携行スルモノトス

四 獸醫材料及蹄鐵

追及部隊ノ現ニ保管シアル獸醫材料及蹄鐵裝
蹄剔毛器械ハ總テ之ヲ新駐屯地ニ携行スルモノ
トス

第四條 第二十六師團長ハ前條ニ基キ引継又ハ返
納セル戦用諸品ノ品目員數及其實施狀況ヲ移駐
完了後二十日以内ニ軍司令官ニ報告スルモノト

ス

第五條 第二十六師團追及部隊ヨリ返納又ハ引継
 ヲ受ケタル諸物件保管ノ爲補給諸廠ニ於テ土地
 建造物ヲ使用セントスルトキハ所管軍經理部派
 出所ニ要求シ之ヲ授受スルヌトス

第六條 第二十六師團各部隊所屬將校以下ノ家族
 携行者中引續キ家族ヲ殘任セシム陸軍宿舍ノ使
 用ヲ希望スル者ハ當分ノ内其儘供用スヘキニ付
 部隊毎ニ取纏メ本人ノ所屬部隊官氏名ヲ速ニ所

四

管ノ軍經理部派出所ニ通牒スルモノトス

第七條 前諸條ニ基テ軍經理部派出所ノ所管區分

左ノ如シ

熱河省内 承德派出所

錦州省内 奉天派出所 錦州出張所

第八條 追及部隊及人馬ノ輸送ハ關東軍野戰鐵道

司令官之ヲ處理スルモノトス

前項追及部隊ノ輸送途中ニ於ケル給養ハ野戰鐵

道司令官又ハ北支那方面軍兵站ノ區處ニ依ルモノトス

トス